

# 遠野駅舎・中心市街地活性化 市民シンポジウム

～新たなまちづくりの思いが動き出す～

日時：平成27年5月12日（火）18:30～20:10  
場所：あえりあ遠野

## 【次第】

- 1 開会
- 2 あいさつ（遠野駅舎の未来を考える会会長 河野好宣）
- 3 先進事例講演（講師 青年海外協力協会理事長 雄谷良成氏）  
「見世物づくりから本物づくりへ」～地方創生に向けて～
- 4 パネルディスカッション  
「遠野駅舎・中心市街地について考える」  
コーディネーター 岩手県立大学総合政策学部教授 吉野英岐氏  
パネリスト① 遠野駅舎の未来を考える会副会長 荒田良治氏  
パネリスト② 遠野商工会指導グループ副主幹 河内夕希枝氏  
パネリスト③ アタカケンタロウ建築計画事務所 安宅研太郎氏
- 5 講評・あいさつ（遠野市長 本田敏秋）
- 6 閉会 ※終了後 あえりあ遠野中ホールにて交流会開催

## 【資料説明】

内 容	ページ
○ 次 第 ～兵庫県福崎町長からのメッセージ	1
○ 先進事例講師・パネルディスカッション出演者紹介	3
○ 御来賓紹介	6
○ 「遠野駅舎の未来を考える会」について	7
○ JR東日本盛岡支社に提出した趣意書	8
○ 遠野駅舎の未来を考える会名簿	11
○ 遠野駅舎の未来を考える会情報共有資料	13
○ 遠野市からのお知らせ 市役所本庁舎整備について	14
○ 遠野市からのお知らせ 中心市街地活性化の取り組み	16
○ 「まっちゃんPRESS」No.1～2	17

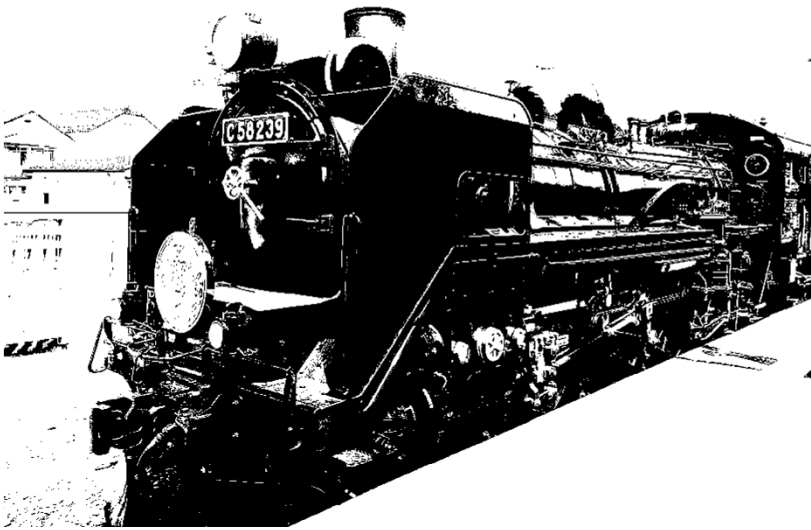
## 遠野の駅

ふと 帰ってみたいくなる 遠野  
ふと 行ってみたいくなる 遠野  
銀河鉄道が発着する遠野の駅は  
時間と空間が ぎっしりと詰まった  
すばらしい駅でありますように

遠野駅舎の未来を考える会 御中

2015年4月30日 福崎町長 嶋田正義

※遠野市の友好自治体である兵庫県福崎町長 嶋田正義様からメッセージをいただきました



遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム  
先進事例講師



雄谷良成氏（おおや・りょうせい） 青年海外協力協会 理事長

金沢大学卒業後、青年海外協力隊（ドミニカ共和国、障害福祉指導者育成）、財団法人フンダシオン・オーサカ（ドミニカ共和国、医療過疎地病院建設）センター長、北國新聞社、金城大学非常勤講師等を経て、現在は、社会福祉法人佛子園理事長。普香山蓮昌寺（ふこうざんれんじょうじ）住職を務める。平成26年3月に「Share 金沢」を街開き。

【公職】

- ・公益社団法人青年海外協力協会 理事長
- ・全国社会福祉法人経営者協議会 協議員
- ・全国社会福祉法人経営者協議会 障害福祉事業経営委員会 委員
- ・公益財団法人日本知的障害者福祉協会 社会福祉法人の在り方に関する特別委員会 委員
- ・厚生労働省 社会福祉法人の在り方等に関する検討会 委員 など

○雄谷良成氏が手がけている事業

『Share 金沢』

Share 金沢は、高齢者、大学生、病気の人、障害のある人、分け隔てなく誰もが、共に手を携え、家族や仲間、社会に貢献できる街。かつてあった良き地域コミュニティを再生させる街として2014年（平成26年）オープン。

敷地内には①サービス付き高齢者向け住宅 32戸、②アトリエ付き学生向け住宅 2戸、③児童入所施設等があり、様々な年代層、様々な立場の方々が協力し合い助け合い生活している。これからのまちづくりのキーワードである多様性を実施した取組みである。

『美川37ワーク（美川37カフェ）』

JR美川駅の指定管理を受託し、社会福祉法人として全国初の駅舎管理を行っている。就労継続支援A型として障がいのある方が環境美化に勤め、カフェも運営。障がいのある方が一生懸命働く姿をみて地域の方々が集い、協力し合う「たまり場」として機能している。

『三草二木 西園寺』

廃屋となっていた社寺をリフォームし、地域コミュニティセンター兼障がい者の働く場として復活。温泉を掘り当て地域の方々に開放。地域の憩いの場となっている。

遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム  
パネルディスカッション・コーディネーター



吉野英岐氏（よしの・ひでき）岩手県立大学総合政策学部 教授

1960年東京都生まれ。慶應義塾大学社会学研究科社会学専攻単位取得満期退学後、1990年4月、社団法人農村生活総合研究センターに研究員として入所。1998年4月、新設され岩手県立大学総合政策学部助教授として赴任。2006年教授となり現在にいたる。専門分野は地域社会学、コミュニティ研究のほか、男女共同参画社会づくりの支援活動も行う。

現在、遠野市進化まちづくり検証委員会委員のほか、岩手県特定大規模集客施設立地誘導審議会委員（委員長）、いわての森林づくり県民税事業評価委員会委員、岩手県中山間地域等直接支払制度運営協議会委員、岩手県農業農村指導士選考委員会委員、アイーナ指定管理者選定・評価委員会委員（会長）、花巻市石鳥谷町八幡まちづくり協議会ビジョン検証会議委員、釜石市復興まちづくりアドバイザー、釜石市災害復興公営住宅入居者選定方法等検討会委員、北上市きたかみ男女共同参画推進委員会委員、滝沢市男女共同参画推進委員会委員、二戸市男女共同参画推進市民会議委員などを務める。

最近の自治体との協働研究として、県央地域における「南部生パスタ」を題材とした地域振興に関する研究（岩手県産業経済交流課）、観光資源「室根山」を活用した地域活性化へのアプローチ（一関市室根総合支所産業経済課）、伝統野菜等の活用による6次産業化の展開とブランド化（岩手県県北広域振興局）、住民自治による地域づくりの進展と地区計画の策定に関する研究（八幡平市地域政策課）、震災後の釜石市における町内会の変容と課題（釜石市地域づくり推進課）などがある。

最近の主な論文として以下の論文がある。

「ITを活用した東北復興めぐり旅の提案」、北海道東北地域経済研究所（ほくとう総研）編『NETT』85、2014年

「昭和・平成の合併における地域統合政策の展開と課題―青森県八戸市南郷区を事例として―」、日本村落研究学会企画『村落社会研究49 検証・平成の大合併と農山村』、2013年

「復興過程における住民自治のあり方をめぐって―岩手県釜石市の事例から―」日本地方自治学会編『地方自治叢書 参加・分権・ガバナンスと地方自治』26、敬文堂、2013年

「東日本大震災と新たな地域づくり―津波被災地での取り組み―」一般社団法人JC総研『にじ』644、2013年

遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム  
パネルディスカッション・パネリスト

① 荒田 良治 氏（遠野市観光協会会長・遠野駅舎の未来を考える会副会長）

考える会立ち上げ当初から当会に携わり、中心的な役割を担っている。また、若手を巻き込んだまちづくりイベントを手がけている。

② 河内 夕希枝 氏（遠野商工会指導グループ副主幹）

遠野市のTMO事業に携わり、第1期中心市街地活性化基本計画策定の中心的存在。遠野商工会事務局として遠野市の商工業発展に携わっている。

③ 安宅 研太郎 氏（東京芸術大学建築科卒業、一級建築士）

中心市街地の空き家「三田屋」の復活を目指し大学生や高校生とともに町家の歴史や構造に至るまで調査し、「三田屋」再建そのものをブランド化し、中心市街地の活性化に結びつける活動を行っている。東京都でアタカケンタロウ建築計画事務所を経営。

## 遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム 御 来 賓

No.	団体名等	役職等	氏名	備考
1	青年海外協力協会（社会福祉法人佛子園）	理事長	雄谷 良成	先進事例講師
2	岩手県立大学総合政策学部	教授	吉野 英岐	パネルディスカッション コーディネーター
3	青年海外協力協会	事務局長	北野 一人	
4	国土交通省都市局まちづくり推進課	官民連携推進室長	中村 健一	
5	国土交通省都市局まちづくり推進課	中心市街地活性化推進係長	橋本 龍介	
6	国土交通省東北地方整備局都市住宅整備課	課長	山田 大輔	
7	国土交通省東北地方整備局計画建設産業課	計画・景観係長	荒 博之	
8	岩手県遠野地区合同庁舎	遠野土木センター所長	長坂 繁克	県南広域振興局長代理
9	岩手県県土整備部都市計画課	総括課長	千葉 一之	
10	岩手県県土整備部都市計画課	主査	南 有朋	
11	岩手県県土整備部都市計画課	技師	堤 健太郎	

### 中心市街地活性化推進協議会

No.	団体名等	役職等	氏名	備考
12	青森県八戸市まちづくり文化スポーツ観光部	主査	松浦 陽介	
13	岩手県奥州市	市長	小沢 昌記	副会長
14	岩手県奥州市都市整備部	部長	佐藤 良	
15	岩手県奥州市都市整備部都市計画課	課長	佐藤 和憲	
16	岩手県奥州市都市整備部都市計画課	計画係長	佐藤 郁也	
17	岩手県奥州市都市整備部都市計画課	主任技師	伊藤 秀紀	
18	宮城県大崎市建設部都市計画課	技術主幹兼係長	遠藤 典夫	
19	秋田県横手市	副市長	藤本 和宏	
20	秋田県横手市建設部都市計画課	課長	高橋 栄逸	
21	秋田県横手市秘書広報課	副主査	小松 淳	
22	山形県山形市まちづくり推進部都市政策課	次長(兼)課長	渋谷 誠一	
23	山形県山形市まちづくり推進部都市政策課	主事	鈴木 幸希	
24	茨城県土浦市	市長	中川 清	
25	茨城県土浦市都市整備部都市計画課	課長	塚本 隆行	
26	茨城県土浦市都市整備部都市計画課	主幹	長坂 英治	
27	群馬県高崎市都市整備部都市計画課	課長	植原 隆	
28	新潟県長岡市中心市街地整備室	まちなか整備担当課長補佐	大矢 芳彦	
29	富山県高岡市都市整備部都市計画課	主幹	中出 裕嗣	副会長代理
30	愛知県小牧市都市建設部都市政策課	課長補佐	河村 昌二	
31	和歌山県海南市	市長	神出 政巳	会 長
32	和歌山県海南市まちづくり部都市整備課	課長	久保田 雅俊	
33	和歌山県海南市まちづくり部都市整備課	係長	長谷 浩	
34	京都府舞鶴市建設部都市計画課	次長	矢谷 明也	
35	京都府舞鶴市建設部都市計画課	係長	砂田 敏昌	
36	大分県豊後高田市企画情報課	係長	井上 重信	

## 「遠野駅舎の未来を考える会」について

「遠野駅舎の未来を考える会」は、市民が主体となり平成27年2月9日に結成した団体です。遠野駅舎の今後のあり方をJR東日本盛岡支社とともに検討し、中心市街地の活性化に結び付けてゆくことを目的とした団体です。

「やっぱり遠野は良いねと言えるまち」「子どもたちに自慢できる中心市街地」を目指し、市民の皆様をはじめ、市内外の遠野ファンの方々とまちづくりについて考え、活動してまいります。

### **遠野駅舎の未来を考える会これまでの経緯**

- 平成27年1月23日（金）遠野駅舎の未来を考える会臨時開催  
内 容 遠野駅舎に関する情報共有
- 平成27年2月9日（月）遠野駅舎の未来を考える会立ち上げ会議  
内 容 考える会の立ち上げ及びJR盛岡支社に提出する趣意書の確認について
- 平成27年2月23日（月）JR盛岡支社へ趣意書を提出  
内 容 趣意書の提出
- 平成27年3月12日（木）遠野駅舎の未来を考える会ホームページ掲載
- 平成27年3月18日（水）10:30～11:30 JR東日本盛岡支社訪問  
内 容 遠野駅舎の現況確認について
- 平成27年4月1日（水）考える会会報「まっちゃんPRESS」第1号発行
- 平成27年4月30日（木）遠野駅舎の未来を考える会第2回会議
- 平成27年5月7日（木）考える会会報「まっちゃんPRESS」第2号発行
- 平成27年5月12日（火）遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム開催

東日本旅客鉄道株式会社

執行役員 盛岡支社長 嶋 誠 治 様

# 趣 意 書

平成27年 2月23日

遠野駅舎の未来を考える会会長 河野 好宣

遠 野 市 ・ 遠 野 市 議 会



---

## J R 釜石線遠野駅舎の維持・整備について

---

遠野市は、四季が織りなす美しく広大な自然と、柳田國男が著した『遠野物語』の世界に、日本のふるさとと呼ばれる原風景を求めて、年間200万人を超える観光客が訪れています。

本市の玄関口となる遠野駅は中心市街地に位置し、遠野駅を起点に商店街が広がっており、昭和25年に建てられた「ヨーロッパの建築様式を取り入れた石積みを思わせる重厚な趣きある硬質コンクリートブロック造りの駅舎」を中心市街地のシンボルとして街並みの整備に取り組んできたところでもあります。

昭和60年に策定した「遠野市H O P E 計画（地域住宅計画）」による地場産木材をふんだんに使った潤い溢れる大工町通りを皮切りに、平成6年から整備が始まった下一日市地区区画整理地における城下町として栄えた町家文化の雅の趣きを伝える蔵造りの街並み景観と続き、平成21年には、さらなる中心市街地における人々の交流による賑わいの創出を進めるため「遠野市中心市街地活性化基本計画」を策定しました。

この計画のもと、遠野駅北側に市営住宅を建築、遠野駅前では駅舎の外観との景観を重視した洋館風のまちおこしセンター、町家と蔵を基調とした観光交流センターを整備するとともに、平成25年4月には、文化の拠点として「とおの昔話村」の大規模リニューアルを図った「とおの物語の館」が完成したところでもあります。

遠野駅舎を中心市街地整備のシンボルとして取り組んできたこれら一連の整備は「遠野物語を核とする民俗学と建築文化の振興および歴史的町並み修景の業績」として平成26年5月、国内で最も権威のある建築の賞「日本建築学会文化賞」を受賞しました。

現在、取組みを進めている第2期計画では、駅前通りの無電柱化、ポケットパークの再整備に加え、東日本大震災で被災した本庁舎の整備場所を、現在仮住まいしている駅前に隣接する遠野市中心市街地活性化センター（通称：とぴあ）を活用しながら、その南側の一角に2階渡り廊下で接続する増築とし、さらなる中心市街地の活性化構想に向けて佳境

に入ったところであります。

また、貴社の御努力により、平成26年4月に実現したS L 銀河の運行は、本市への観光客の増加に反映され、地域の活性化に大きく結びついております。S L 銀河と遠野駅舎が醸し出すノスタルジックな風情は、見る者すべてに愛される風景として定着しています。

「永遠の日本のふるさと遠野」を標榜し、豊富な地域資源を活かしたまちづくりを進める本市にとって、市民はもとより全国から訪れる多くの人々から、遠野にふさわしい建物と評判の高い遠野駅舎は、まさに遠野が持つ地域資源であり、遠野の歴史そのものであります。

今般、貴社から発表された「老朽化による遠野駅舎の縮小建て替え」を受け、本市では、本年2月9日、市民による「遠野駅舎の未来を考える会」を正式に立ち上げ、現在の駅舎の存在意義や今後の対応などについて、市民、市及び市議会とともに考えていくことにしました。

つきましては、現在の駅舎を、中心市街地の象徴的存在として街並みの整備に取り組んできた本市のまちづくりの歴史とともに市民及び多くの遠野ファンの心情をお察しいただき、今後の遠野駅舎の整備方針、工事時期などについては、解体の可否を含めて、本市との十分な話し合いのもと、納得のうえでの決定としていただくよう御配慮賜りますことを要望いたします。



# 遠野駅舎の未来を考える会名簿

No.	団体名	役 職	氏 名	備 考
1	遠野商工会	会 長	佐々木 弘志	
2	(一社)遠野市観光協会	会 長	荒田 良治	
3	遠野すずらん振興協同組合	理 事 長	須藤 義幸	
4	新穀町共栄会	会 長	小原 武	
5	遠野駅通り商店会	会 長	菊池 栄代	
6	仲町共栄会	会 長	沼里 博	
7	遠野一日市商店街振興協同組合	専 務 理 事	菅井 忍	
8	遠野下一日市まちや振興協同組合	会 長	奥寺 一弘	
9	上組町同心会	会 長	阿部 效初	
10	穀町商店街振興会	会 長	笹村 毅	
11	石町商店会	会 長	阿部 繁	
12	岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合遠野支部	支 部 長	菊池 完	
13	協同組合遠野商業開発	理 事 長	河野 好宣	
14	遠野市社会福祉協議会	会 長	臼井 悦男	
15	遠野市教育文化振興財団	理 事 長	角田 幸四郎	
16	遠野町地域づくり連絡協議会	会 長	松田 克之	
17	遠野市区長連絡協議会	会 長	内館 充幸	
18	遠野市老人クラブ連合会	会 長	菊池 秀智	
19	遠野市地域婦人団体協議会	会 長	海老 糸子	
20	遠野青年会議所	理 事 長	小松 正真	
21	遠野商工会青年部	部 長	鳥屋部 恵児	
22	遠野商工会女性部	部 長	松田 和子	
23	で・くらす遠野	副 会 長	菊池 ナヨ	
24	遠野山・里暮らしネットワーク	会 長	菊池 新一	
25	遠野まごころネット	代 表 表 長	多田 一彦	
26	ねまるべ遠野	代 表 表 長	高宏 美鈴	
27	早池峰バス(株)	所 長	梶原 裕夫	
28	遠野交通(株)	代 表 取 締 役	前川 敬子	
29	(有)まるきタクシー	代 表 取 締 役	新田 正	
30	遠野市保育協会	会 長	馬場 克尚	
31	遠野市シルバー人材センター	理 事 長	佐々木 明敏	
32	(株)ノース	代 表 取 締 役	田瀬 理夫	
33	(株)ぴーぶる	代 表 取 締 役 社 長	山崎 浩幸	
34	萩原印刷(株)	代 表 取 締 役 社 長	萩原 誠	
35	オヴェンセ遠野	理 事 長	菊池 長悦	
36	青年海外協力協会JOCA	会 長	金子 洋三	
37	富士ゼロックス(株)復興推進室	室 長	樋口 邦史	
38	地方自治体公民連携研究財団	企 画 開 発 部 長	蔵田 幸三	
39	東北電力株式会社遠野営業所	所 長	斎藤 良彦	
40	日本郵便(株)遠野郵便局	局 長	高橋 正彦	
41	日本郵便(株)遠野新町郵便局	局 長	菊池 圭一郎	
42	(株)岩手銀行遠野支店	支 店 長	佐藤 由美	
43	(株)東北銀行遠野支店	支 店 長	野村 貴志	
44	(株)北日本銀行遠野支店	支 店 長	晴山 功一	
45	盛岡信用金庫遠野支店	支 店 長	藤沢 伸	
46	花巻信用金庫宮守支店	支 店 長	柳館 克考	
47	花巻農業協同組合 遠野支店	遠 野 支 店 長	村上 順一	
48	岩手県建築士会遠野支部	支 部 長	菊池 恭二	
49	岩手県建設業協会遠野支部	支 部 長	三浦 貞一	
50	株式会社遠野	総 支 配 人	阿部 順一	
51	遠野ふるさと公社	常 務 理 事	菊池 昌弘	
52	(株)遠野テレビ	専 務 取 締 役	平野 智彦	
53	遠野高等学校PTA	会 長	阿部 順郎	
54	遠野郷人会	会 長	吉田 征作	
55	みやもりふるさと会	会 長	多田 晃	
56	遠野文化研究センター	所 長	赤坂 憲雄	学習院大学教授
57	遠野文化研究センター	顧 問	山折 哲雄	宗教学者
58	遠野文化研究センター	顧 問	三浦 佑之	立正大学教授
59	遠野文化研究センター	顧 問	西館 好子	日本子守唄協会理事長
60	遠野文化研究センター	運 営 委 員 長	小井口 有	
61	重要文化財千葉家住宅保存活用委員会	委 員	大野 敏	横浜国立大学教授
62	重要文化財千葉家住宅保存活用委員会	委 員	月館 敏栄	八戸工業大学教授
63	遠野高校同窓会	会 長	昆 弘盛	

64	遠野高校首都圏同窓会	会 長	阿部 武	
65	遠野高校同窓会仙台支部	仙 台 支 部 長	佐々木 章	
66	遠野高校同窓会盛岡支部	盛 岡 支 部 長	立花 成勝	
67	緑峰高校同窓会	会 長	藤井 洋治	
68	緑峰高校同窓会関東支部	支 部 長	多田 重美	元八潮市長

### 賛同友好市町村

69	東京都武蔵野市	市 長	邑上 守正	
70	熊本県菊池市	市 長	江頭 実	
71	宮崎県西米良村	村 長	黒木 定藏	
72	東京都三鷹市	市 長	清原 慶子	
73	愛知県大府市	市 長	久野 孝保	
74	兵庫県福崎町	町 長	嶋田 正義	

### 賛同JR釜石線沿線自治体

75	花巻市	市 長	上田 東一	
76	釜石市	市 長	野田 武則	
77	住田町	町 長	多田 欣一	

# 遠野駅舎の未来を考える会情報共有資料

## 1. JRの遠野駅舎の取り扱い方針

- ① 現駅舎は耐震上の課題から解体し、その後3分の1規模の新駅舎の建設を検討。
- ② フォルクローロ遠野（ホテル）は平成27年3月に閉鎖。（H27.3.14閉鎖）

### ※ 遠野駅舎の存在感

1914年(大正3年)、遠野駅が岩手軽便鉄道の開通と同時に開業。1950年(昭和25年)に建てられた現駅舎は、ヨーロッパの建築様式を取り入れた硬質コンクリートブロック造り。2002年(平成14年)、東北の駅百選に選定された。

## 2. 遠野駅舎の現状と課題

- ① 重厚な赴きある外観の駅舎は、市民はもとより観光客から評判が高く親しまれている。
- ② 駅舎を中心市街地活性化のシンボルとして街並み景観を整備してきた。
- ③ 駅前には、駅舎と旅の蔵・あすもあ遠野が一体で遠野の風情を形成している。
- ④ 現在作成中の第2期中心市街地活性化基本計画（本庁舎整備・駅前通り再整備等）において現駅舎の存在は欠かせない。
- ⑤ 遠野駅乗客数は平成25年1日あたり約320人と減少傾向にある。
- ⑥ 駅員4名。びゅう窓口閉鎖等により体制縮小。
- ⑦ 現駅舎にJR側で耐震補強を施すと新築並みの費用がかかる。
- ⑧ 駅の北側と南側の接続が課題となっている。
- ⑨ 駅構内のバリアフリー化(エレベーター・エスカレーター整備)が課題となっている。
- ⑩ 駅前ロータリーの逆走防止対策が課題となっている。



中心市街地の核施設である「遠野駅舎」を今後どのようにしていけばよいか皆さんと共に考えていきましょう！！！！



# 遠野市本庁舎整備事業について

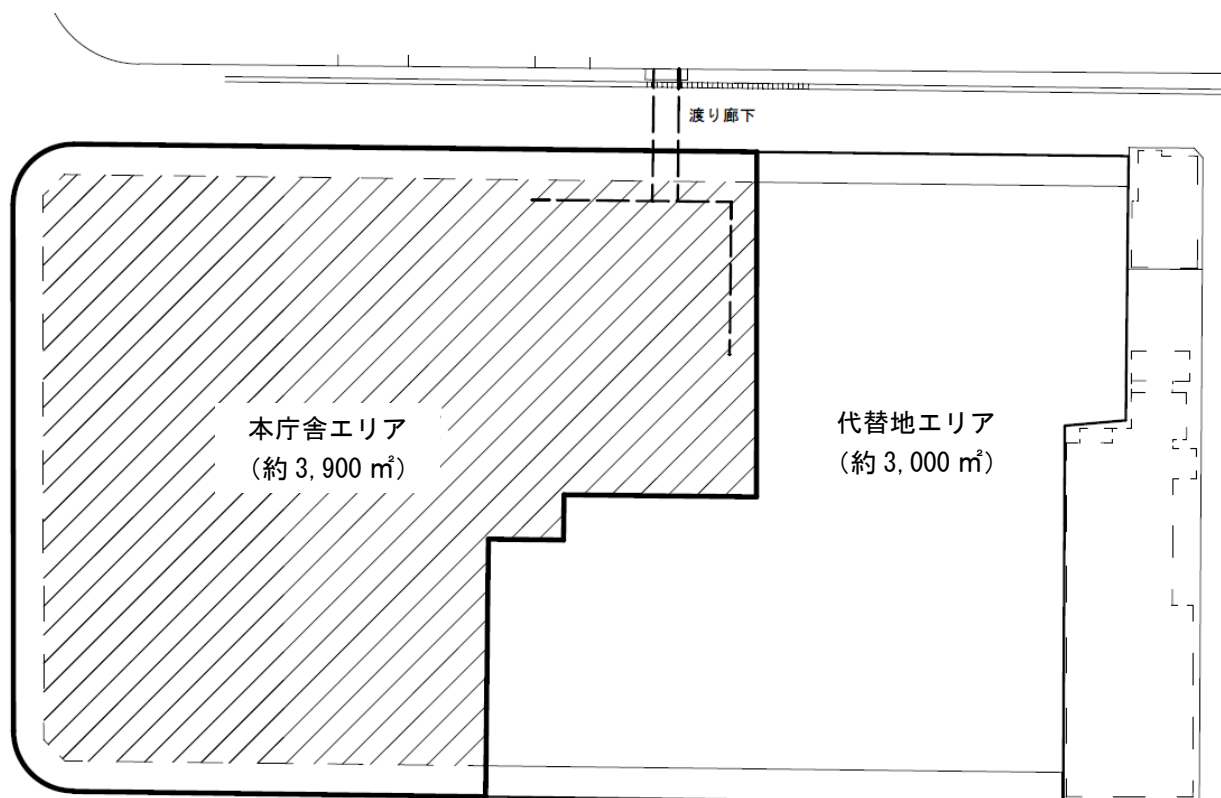
## 1 進捗状況

本庁舎を遠野市中心市街地活性化センター（通称：とぴあ）南側の一角とする整備計画（とぴあ庁舎を活用し、2階渡り廊下で接続する方式）については、平成26年12月27日、下図のとおり区割りが内定し、平成27年3月9日から物件移転補償契約を開始している。



【とぴあ南側区画】

とぴあ庁舎



## 2 主なこれまでの経過

・平成24年5月22日	・市内50人による「遠野スタイルによる庁舎機能のあり方を語る市民懇話会」を設置。平成25年5月27日までに7回開催。
・平成25年5月27日	・「遠野スタイルによる庁舎機能のあり方を語る市民懇話会」から市に対し、庁舎機能のあり方に関する提言書が提出。 ①庁舎位置は中心市街地が望ましい。 ②庁舎機能は集約することが望ましいが、現在の利点と問題点等を総合的に検討し、さらに進化した庁舎機能の確保に努めること。
・平成25年7月29日	・第1回政策会議を開催し、市民懇話会の提言を市の整備検討方針として決定。
・平成25年8月22日	・第2回遠野市進化まちづくり検証委員会開催。本庁舎整備に係る市の検討方針（素案）を説明。
・平成26年2月6日	・第4回遠野市進化まちづくり検証委員会開催。本庁舎整備に係る検証を行い、検証委員会から検証結果が示された。 ①とぴあを活用した周辺での整備が望ましい。 ②できるだけ多くの機能を集約すべき、ただし、財政的な問題、用地取得の可能性等、さまざまな課題もあることから、段階的な整備・集約という方法でもよるしいのではないかと。

・平成26年3月8日～9日	・遠野市役所本庁舎整備市民説明会を計4回開催。出席者70人。遠野市進化まちづくり検証委員会の検証結果に対し、特に異論なし。
・平成26年3月14日	・第15回政策会議を開催し、本庁舎整備予定地を決定。 ・市議会議員全員協議会において、本庁舎整備方針を協議。
・平成26年3月21～22日	・本庁舎整備に係る地権者説明会を開催。出席者28人。
・平成26年4月3日	・広報遠野4月号で、これまでの経緯や整備概要を周知(全世帯配付)。
・平成26年4月21日	・市議会議員全員協議会において、遠野市一般会計補正予算(第1号)案(本庁舎整備に係る業務委託料等)の概要を説明。 ・市議会臨時会において、上記補正予算成立。
・平成26年5月26日	・用地測量業務開始。
・平成26年5月30日	・物件移転補償調査積算業務現地調査開始。
・平成26年6月14日	・用地測量業務及び物件移転補償調査積算業務現地調査終了。
・平成26年8月1・3日	・地権者等説明会開催。
・平成26年9月11日	・遠野市本庁舎建設工事設計業務委託契約締結。
・平成26年9月19日	・用地交渉開始。
・平成26年9月24日	・遠野のまちづくりを考える市民ワークショップ開催。 (平成27年1月30日まで6回開催)
・平成26年12月27日	・地権者説明会開催(事業対象区画内に残る地権者を対象)。
・平成27年2月25日	・遠野のまちづくりを考える市民ワークショップ提言書を市長へ提出。
・平成27年3月6日	・市議会定例会において、遠野市一般会計補正予算(第9号)可決。 本庁舎整備事業(物件移転補償費)
・平成27年3月9日	・物件移転補償契約開始。
・平成27年3月13日	・市議会定例会において、平成27年度当初予算本庁舎整備事業可決。 (工事請負費、用地購入費、物件移転補償費等)
・平成27年4月26日	・本庁舎整備事業説明会開催。

### 3 今後の予定

平成27年6月	本庁舎整備事業について県の事業認定許可(予定)
7月	本庁舎整備事業について広報遠野で紹介
9月	本庁舎建設実施設計完了
〃	本庁舎建設工事請負契約
10月	本庁舎建設工事着手
平成29年3月	本庁舎建設工事完成

### 4 建物構造・規模(案)

鉄筋コンクリート構造(木質化)3階建

建築面積 1,500㎡

延べ面積 5,200㎡+現在のとぴあ庁舎面積 2,200㎡=計 7,400㎡



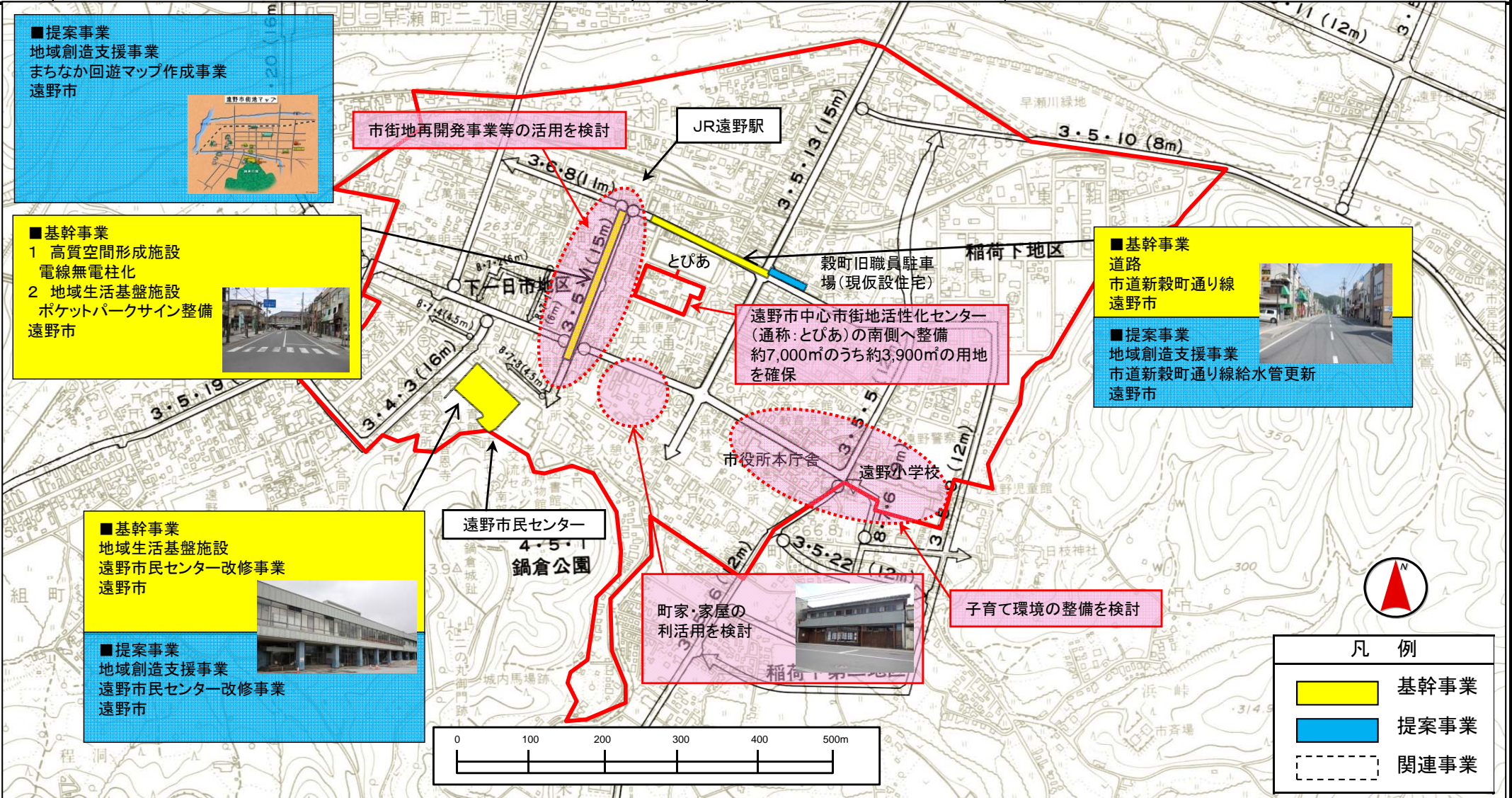
# 中心市街地活性化の取り組み

とのお さいせいちく いわてけんとおのし

## 遠野まちなか再生地区(2期)(岩手県遠野市) 整備方針概要図

平成26年度～平成30年度

目標	官民一体による中心市街地の賑わい創出とみんなが豊かに暮らすことのできるやさしいまちづくり	中心市街地の観光施設等の入込人数 (人/年)	98,454 (24年度)	→	100,000 (30年度)
	目標1: 中心市街地の賑わい創出による地域の活性化	まちなか歩行者数 (人/日)	5,276 (24年度)	→	6,000 (30年度)
	目標2: 高齢者や子育て世代でも快適に暮らすことのできる豊かな暮らしの創出	防災訓練・講習会の開催回数 (回/年)	1 (24年度)	→	3 (30年度)
	目標3: 地域防災機能を備えた災害に強い安全安心なまちづくり				
代表的な指標					





# まっちゃんPRESS

どこさ行く？ まっちゃん行く！ MACHI UP PRESS

## 遠野駅舎の未来を考える会 これまでの経緯

平成27年1月15日の新聞報道で、JR東日本盛岡支社から遠野駅舎の解体方針発表されました。このことから市民や関係団体が中心となり平成27年2月9日「遠野駅舎の未来を考える会」を結成しました。現在「考える会」が中心となり遠野駅舎のあり方についてJR東日本盛岡支社と協議を進めています。市民のみなさんや遠野ファンの方々のご意見をもとに、JR東日本盛岡支社と協力し、遠野駅舎のあり方を探ってきたいと思います。

平成27年1月23日(金) 遠野駅舎の未来を考える会臨時開催	
出席者	市内関係団体代表者等22名、市長以下市職員32名 合計54名
内容	遠野駅舎に関する情報共有
2月9日(月) 遠野駅舎の未来を考える会立ち上げ会議	
出席者	市内関係団体代表者等33名、市長以下市職員30名、市議2名、合計65名
内容	考える会の立ち上げ及びJR盛岡支社に提出する趣意書の確認について
2月23日(月) JR東日本盛岡支社へ趣意書提出	
出席者	考える会会長・副会長、市長、議長
対応者	JR東日本盛岡支社4名
内容	趣意書の提出
3月18日(水) 趣意書提出後の事務協議	
出席者	市まちづくり担当部長他2名
対応者	JR東日本盛岡支社4名
内容	駅舎の現況確認について



2月9日の趣意書提出の様子

## 「遠野駅舎・中心市街地活性化 市民シンポジウム」を開催します

平成27年5月12日、あえりあ遠野にて「遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム」を開催する予定です。長年まちづくりに携わっている方はもちろんのこと、遠野駅舎や中心市街地のまちづくりに興味のある若い世代の方々にも是非ご参加いただければと思います。一緒に中心市街地活性化について考えましょう！

『遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム』

日時：平成27年5月12日(火) 18:30~21:00

場所：あえりあ遠野

内容：①まちづくりの先進事例講演 JOCA理事長 雄谷良成氏  
②パネルディスカッション  
③交流会

会費：2,000円(交流会に参加する場合)

参加：遠野駅舎や中心市街地の活性化にご興味のある方であればどなたでも参加いただけます(※切：5月8日(金))

問合せ：Eメール machidu@city.tono.iwate.jp 電話 0198-62-2111(内線232)

## 中心市街地ショップ情報①

### 遠野駅前通りに新しいお店がオープン!!

今年春、被災地と遠野の手編みグループの方々のお店「東北クロスジェ」が駅前通りに開店。アウターやスーツにも似合うニットブローチなどを販売しています。お出かけの際は、是非お立ち寄りください。



遠野駅

待月 ●

東北クロスジェ ●

《東北クロスジェ》  
住所/新穀町3-1  
営業/木・金・土  
10:00-17:00  
電話/0198-68-3770

発行・編集/遠野駅舎の未来を考える会事務局(遠野市まちづくり再生担当) 電話62-2111

やっぱり遠野は良いねと言えるまち  
子どもたちに自慢できる中心市街地  
そんなまちづくりを共に目指します  
- 遠野駅舎の未来を考える会 -



- SL銀河は平成27年4月25日から再運行開始 -

# まっちゃんPRESS

## 遠野駅舎・中心市街地活性化

### 市民シンポジウム開催

平成27年5月12日、あえりあ遠野にて「遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム」を開催します。長年まちづくりに携わっている方はもちろんのこと、遠野駅舎や中心市街地のまちづくりに興味のある若い世代の方々にも是非ご参加いただきたいと思っております。

遠野駅舎、そして中心市街地の活性化について一緒に考えましょう。

『遠野駅舎・中心市街地活性化市民シンポジウム』

日時：平成27年5月12日(火)18:30~21:00 場所：あえりあ遠野

内容：①まちづくりの先進事例講演「見世物づくりから本物づくりへ」

- ・雄谷 良成氏 (青年海外協力協会JOCA理事長)  
金沢大学卒業後、青年海外協力隊、北國新聞社、金城大学非常勤講師等を経て、現在は、社会福祉法人佛子園理事長。  
平成26年3月に「Share金沢」を街開き。

②パネルディスカッション

コーディネーター

- ・吉野 英岐氏 (岩手県立大学総合政策学部教授)

パネリスト

- ・荒田 良治氏 (遠野市観光協会会長、考える会副会長)
- ・河内 夕希枝氏 (遠野商工会主任経営指導員)
- ・安宅 研太郎氏 (アタカケンタロウ建築計画事務所)

③交流会 会費2,000円(交流会に参加する場合)

参加：どなたでも参加いただけます

※参加できなかった方に当日の様子を録画したDVDをお貸しします

問合せ：Eメール [machidu@city.tono.iwate.jp](mailto:machidu@city.tono.iwate.jp) 電話 0198-62-2111(内線232)

かつて柳田國男氏が遠野を訪れた際、まち場の活気ある様子を見て、馬千匹、人千人の賑わいと『遠野物語』に記しました。とごさ行く? まっちゃん行く! そんな掛け声が飛び交い賑わう中心市街地の復活を目指すとともに、遠野駅舎の情報を発信します。

### 中心市街地ショップ情報②

#### 空き家を活用したお店が増えています

空き家、空き店舗が目立つ中心市街地ですが、最近、空き店舗や空き家を活用したお店が増えています。買い物だけでなく「まずはお茶を一杯」そんなお店です。中心市街地を歩いてみると新たな発見があるかもしれません。



発行・編集/遠野駅舎の未来を考える会事務局(遠野市まちづくり再生担当) 電話62-2111



やっぱり遠野は良いねと言えるまち  
子どもたちに自慢できる中心市街地  
そんなまちづくりを共に目指します  
- 遠野駅舎の未来を考える会 -

